

特 39  
626

館 書 圖 京 東	
函 六 一	門 新
架 九	部 五 一
號 四 四 七 五	類 三

改正増補  
百科全書  
商業編  
貿易論之部  
上

203051-001-6

特 3 9 - 6 2 6

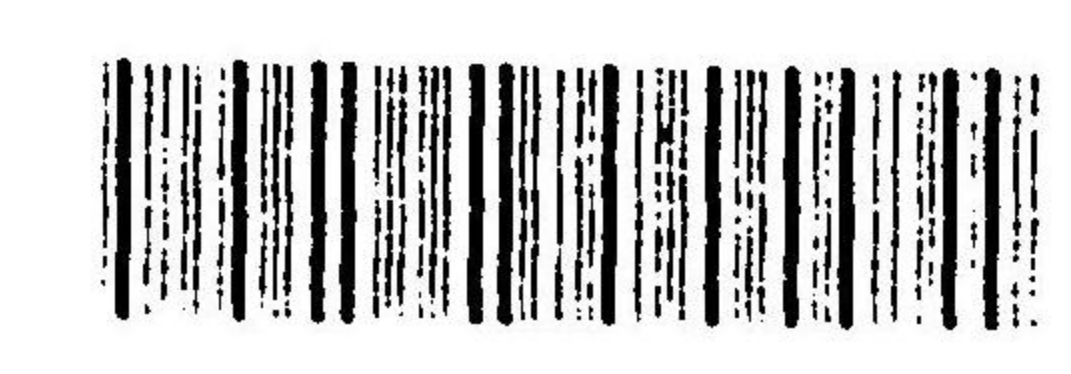
百科全書 商業編 (改正増補)

チャンプル / 著

上

M10

EDI-0063



前田利器 譯



改正増補  
百科全書  
商業編

紀元二千五百三十七年六月發兌

特39  
640  
626

改正増補  
百科全書  
商業編

緒言

余曩ニ英人チャングル氏ノ百科ノ事ヲ論述  
セル著書ニ就キ貿易貨幣銀行論ノ部ヲ譯シ  
文部省ニ於テ鋟鏤アリシガ大キニ世ニ行ハ  
レタリ頃日其千八百七十五年倫敦刊行ノ原  
書ヲ得テ之ヲ見ルニ改正増補ノ件僅數ナラ  
ズ因テ今又其原書ニ據リ更ニ貿易貨幣銀行  
論ノ部ヲ譯シ冊ヲ分テ三トナシ題シテ商業  
編トイヒ其題上ニ改正増補百科全書ノ八字

改正増補  
商業編

緒言

一

前田利器 譯



改正増補 百科全書 商業編

紀元二千五百五十二年六月發兌

改正増補 百科全書 商業編

緒言

余曩ニ英人チャンブル氏ノ百科ノ事ヲ論述セル著書ニ就キ貿易貨幣銀行論ノ部ヲ譯シ文部省ニ於テ録録アリシガ大正ニ世ニ行ハレタリ頃日其千八百七十五年倫敦刊行ノ原書ヲ得テ之ヲ見ルニ改正増補ノ件僅數ナラズ因テ今又其原書ニ據リ更ニ貿易貨幣銀行論ノ部ヲ譯シ冊ヲ分テ三トナシ題シテ商業篇トイヒ其題上ニ改正増補百科全書ノ八字

改正増補

商業編

卷之七

緒言

特39

640

626

ヲ加ヘタリ抑、此改正ノ原書中交易ノ真理ヨ  
 リ商則其他會社結構ノ順序簿記法貨幣楮鈔  
 ノ理義及銀行ノ組立方法株式取引ノ規則等  
 ニ至ルマデ凡ソ商業上關係ノ其記述スル  
 所ハ簡易ニシテ其旨趣ノ如キハ盡ク之ヲ網  
 羅シテ亦餘蘊ナシ世間各門類ノ書多シト雖  
 モ或ハ卷帙浩瀚ニ過ルヲ免レズ而シテ未ダ  
 曾テ此ノ如キ簡約ニシテ盡セル所ノ書アル  
 ヲ見ズ其初學ニ益アル知ルベキナリ若シ初  
 學ノ徒此書ニ據リ前ニ説ク所ノ商業ノ大義

ヲ了得シ他日入室ノ本資トナルヲ得バ何ノ  
 幸カ之ニ加シ是レ余ノ淺識陋見ヲ顧ミズ之  
 ヲ譯シテ上梓シ以テ世ニ公ニスル所以ナリ  
 但シ其譯字ノ當ラザル文意ノ通セザル所ノ  
 如キハ他日大方君子ノ改正ヲ賜ハ、幸甚ナ  
 リ

凡例

一書中譯字ハ專ラ原語ノ意ヲ失ハザルヲ旨ト  
 シタレバ固ヨリ潤澤虚飾華ヲ闢シ靡ヲ奪ス  
 ベキニ非ズ故ニ其旨趣ノ貫徹シ易キモノハ

俚雅ヲ論ゼズシテ之ヲ兼用シ又官名及ヒ貨幣量目等ノ如キ強テ邦語ニ譯シ難キモノハ或ハ牽合附會ニ涉ランヲ恐レ勉メテ其原語ヲ存シ或ハ邦語ニ譯スト雖モ其意義ノ通曉ナラザルモノ等ハ總テ其初出ノ條一於テ原語又ハ嵌註ヲ加フ然レモ再出ノ條ニ於テ複載セザルモノハ其繁ヲ省クガ爲メナリ

一書中載スル所ノ官名ハ左へ——人名ハ右へ——地名ハ右へ——物名ハ上下へ「」原註ハ

( )ヲ標シ又原書中ノ書體ヲ異ニシテ其眼目

ノ條件等ヲ示スモノハ○○○ヲ標シ又或ハ諸新聞紙其他ノ書ヲ引用シタル箇所ハ、、ヲ標シ以テ覽讀ニ便ナラシム看者夫レ之ヲ察セヨ

紀元二千五百三十七年六月 譯者誌

改正增補  
百科全書  
商業編目次

卷之上

貿易論

商則

商業上ノ言語及其措置

卷之中

貨幣論

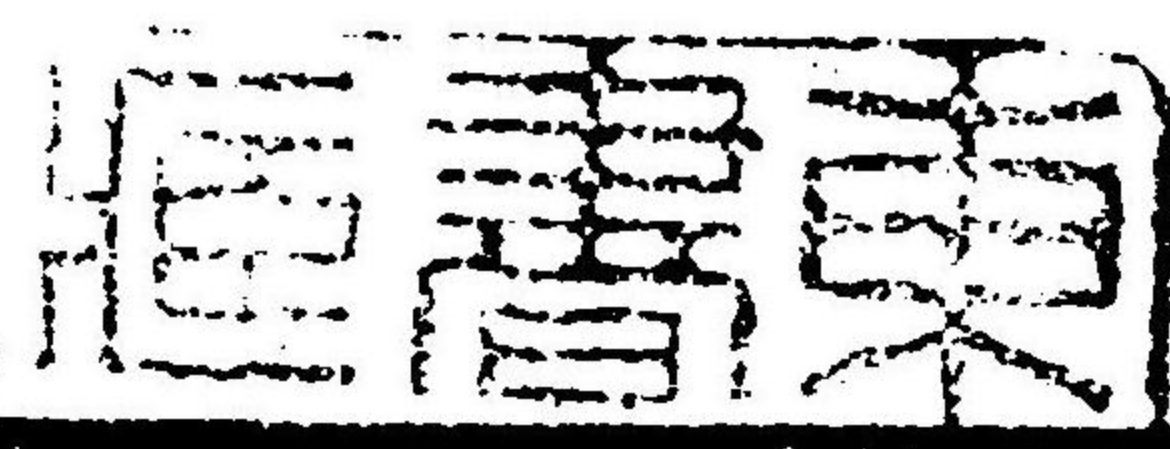
卷之下

銀行論

改正増補 商業編目次畢

改正増補 商業編卷之上

前田利器 譯



貿易論

凡ソ彼此ノ物品ヲ相交換スル事業タル生民群  
居ノ初ヨリ行ハレタルモノニシテ草昧未開ノ  
人ト雖モ嘗テ自己ノ勞力ヲ以テ作り得ベキ物  
品ノミニテ足レリトセシモノハナカリシナリ  
其後人民交際ノ道逐日進歩セルニ從ヒ交換ノ  
業モ俱ニ進歩シ各人ノ情願ト必須ノ物品ト益  
増加セルヲ以テ人々其應分一定ノ職業ヲ取り

改正増補 商業編

卷之止

之ヲ勉勵シ自己ノ勞カヲ以テナシ得タル物品  
 ヲ他人ノ造レル各種ノ物品ト交易スルハ百物  
 ヲ盡ク自ラ作為セントスルニ比較スレバ其便  
 益多々ナルヲ知リ此ニ於テ彼我便宜ノ為メ交  
 換ノ業ヲ專務トセル人ノ一社會アリ此進歩ノ  
 形勢ニ從ヒ世間需用ノ品物ヲ産スル之ヲ製造  
 ト謂ヒ又交換ヲ取扱フ事柄ヲ通商貿易ト稱ス  
 然ルニ尚又一層ノ便利ヲ計ルヨリ交換ノ業ヲ  
 扱フ者ニ數等アリ初メ衆工ヨリ多量ノ品物ヲ  
 買収スル者ヲ大商人トシ其大商人ヨリ分買シ

テ其一小部分ヲ民間ニ販ク者ヲ小商人トス時  
 トシテハ又大小商ノ間ニ媒販スル者ノ加ハル  
 一アリ此等ノ商賈アリテヨリ製造人ノ肆店ヨ  
 リ需用者ノ家ニ運輸スルニ至ル迄各賣者ノ利  
 益ヲ生シ結局其品物ヲ買ヒ用フル人ノ費用多  
 キヲ以テ其運輸ヲ止メタリシガ此方法ニテ需  
 用者ハ品物ノ價ヲ増スト雖モ是等ノ商賈ナク  
 シテ其品物ヲ買フヨリハ却テ廉價ニ歸スルナ  
 リ譬ヘバ人アリ一布帛ヲ買得ント欲スルニ之  
 ヲ數百里隔リタル工師ノ家ニ求メンヨリハ原



價ニ何分ノ利益ヲ加へ與ノルモ近里ノ商店ニ  
即テ之ヲ求ムルノ選ニ低價ナルニ如カザルハ  
判然タルガ如シ故ニ交換ニ商賈ヲ用フルヲ以  
テ一大緊要トナスナリ固ヨリ工師ト需用者ト  
直チニ交易スル上古ノ方法モアリタレ氏國中  
又ハ諸國何方ニモ通商スル大規則トハ決シテ  
並ビ行ハレ難シ又製造人自己ノ利ヲ計リ或ハ  
社中ノ益ヲ計リ各產物ノ一小部カ又ハ一片ノ  
物品ヲ直ニ國人ニ販賣スルノ例アリト雖モ夫  
等ハ皆通常ノ規則ト云フベカラズ爰ニ通商貿

易ノ一大要件アリ即チ正理ニ合フキハ人々自  
己ノ便益ト思量セル方法ニテ賣買スルヲ妨ケ  
ザルト是ナリ蓋シ此法ハ太小ヲ論セズ商人各  
自ノ利益ト商量スル所ニ任セ且商人各自ノ意  
ニ任セ共ニ拘束セザルヲ要ス抑細思熟慮スル  
ノ人ニ非レバ俄カニ其旨意ノ蘊奧ヲ解シ難シ  
ト雖モ畢竟國人ノ其利益ヲ得ベキハ必然ナリ  
製造物ヲ產出シ及ビ貿易上要スル所ノ製造物  
ヲ内國又ハ外國ニ賣弘メン為メ其法律ヲ設ケ  
テ製造者ヲ獎勵シ且貿易ノ方向ヲ定ムル等ノ

一ハ一切要セザルナリ夫レ品物ノ産出及ビ其消費ヲ統管スルハ造化自然ノ大法ニシテ其法ハ即チ私利ノ從フ大根柢タリ即チ巨利ヲ視テ賣ヲ得ベキ品物ヲ多量ニ産出シ又ハ品物ヲ買ヒテ之ヲ消費スルハ只人々ノ希望スル所ニ因ルノミ故ニ各人ノ自由ニ任スルハ英才ナル立法者ノ深思熟考シテ制定セル法律ヲ以テ督促スルヨリ彼ノ私利ノ大根柢ニ從フ方却テ品物ノ産出並ニ消費ヲシテ能ク過不及ナク整理シ總テ便利ナラシムベシ是故ニ貿易及ビ製造ノ

規則ヲ整頓シ得ベキ大根柢ハ利益ヲ獲ントスル自然ノ情ニ憑ルニ在リ而シテ人民中ニ貿易製造ノ業ヲ盛ニシ殷富ニ進マシムルハ法律ヲ設ケテ人民ヲ束縛スルヲ為サズ何時何處何價ニテ賣買スル氏各人ノ好ム所ニ任スルヲ切要トスルナリ  
古今世界各國ノ政府及ビ其人民餉條ニ云ヘル明白ナル道理ト嘗テ英國ノ律ヲ以テ經驗セシ著大ナル利益トヲ顧ミズシテ各人ノ自由ニ任スル片ハ極メテ能ク整頓スベキヲ法制ヲ以テ

強テ整頓セシメントシ却テ製造物又ハ正商ヲ  
廢絶シ徒ラニ奸商ノ惡業ヲ長スルノミナラズ  
人民ヲシテ貪窶ニ陥ラシムルノ弊風盛ニニシ  
テ遂ニ何レノ國ニモ制限法ナルモノ行レタリ  
抑貿易ニ就テ設ケタル制限法ノ旨趣タルハ專  
ラ國費ヲ支ユル為メノ金ヲ收メシムルニ出ル  
ナレバ衆人ノ需用多キ品物ヲ製造及ヒ運漕販  
賣等數種ノ事業ニ就テ税ヲ課スルナリ之ニ因  
テ内國ノ工人ヲ保護スル為メ他國ヨリ輸入ス  
ル品物ニ税ヲ課セリ此税ハ畢竟全國ノ耗費ニ

シテ唯一科業ニ益アルノミナリ總テ商情ノ如  
キ税ヲ課スルハ國益ノ如クナレ氏其實ハ公  
費ヲ國民ニ賦課スルト同日ノ論ニシテ通商及  
ビ繁榮ノ損害ヲ招クナリ

### ○商則

商業ノ盛衰ハ大抵賣買兩主間ノ信誼正直ニ係  
ルモノニシテ此基本タル性質ニ於テ毫モ缺ル  
トアレバ決シテ商業永久ノ繁榮ヲ保ツト能ハ  
ズ是ヲ以テ商業上ニ最モ緊要ナル性質ハ能ク  
其言行ヲ謹且直ナラシムルニ在ルナリ故ニ

商人賣ル所ノ品物ハ其品種ノ劣惡ナラザル  
等ヲ買客ニ詳述スベシ若シ其品物ニ疵瑕等  
レアル片ハ價ヒテ決スル前必ズ之ヲ買客ニ告  
知セザルベカラズ總テ商人ハ荷物ノ授受又ハ  
其兌拂ヲ問ズ其約定セル條款ニ於テ信實ナル  
ヲ要ス如何トナレバ其約定セル所ノ人モ亦其  
約定セル所ヲ以テ之ヲ他人ニ施セバナリ故ニ  
一人ノ破約ヨリ遂ニ其事ニ關係セル各人ニ害  
ヲ及スベシ是ヲ以テ信誼正直ハ實ニ通商上ノ  
大根柢ナリトス其次ニ切要ナル根柢ハ確乎ト

ル習慣ト忍耐トニ從ヒ諸事ヲ嚴正ニスル  
是ナリ凡テ商人ハ營業ノ時間意ヲ用フル  
慎密ニ  
ノ諸注文ヲナシ諸文書ニ答ヘ簿記ヲ正シク  
ン  
資本及ビ金銀出納ノ計算ヲシテ嚴肅ナラザ  
ラ  
シムベカラズ之ヲ概言スルニ商人ハ百事成  
ナ  
法ニ叶ヒテ注意綿密ナルヲ主トス若シ其注  
意  
綿密ナラザレバ良業モ紛擾シテ終ニ衰頹ニ  
至  
ルベシ何事ニヨラズ之ヲ一人ニ問テ信實ナル  
ハ  
之ヲ滿天下ノ人ニ問フモ亦信實ナルベシ商  
人  
賣買ヲナスニ信誼正直ナル資性ヲ保有セズ

シテ殷富ナル商賈トナリタル者ハ未ダ曾テアラザルナリ

通商又ハ肆商ノ前條ノ如キ缺クベカラザル資性ノ外賣買ニ就テ好機會ヲ得ベキ心計ナカラザルベカラズ然レモ必ス薄氷ヲ履ムガ如キ危険ノ投機賣買「スベキユレ」ニ從事スルナク常ニ戒慎ヲ專一トシ將サニ小心ヲ主トスベキナリ夫レ商業諸般ノ措置ニ於テ顧慮スル所ナク慮患スル所ナク心ヲ小ニシテ變ゼザル至理ニ隨ヒ自己ノ為メニ最モ利益ヲ計ルル商人ノ常

シテ凡ソ貿易上ニ於テハ仲間ノ人々何等ノ交情アルモコレガ為メニ商業ヲ羈束スル能ハズ蓋シ商業上結成セル通常ノ契約ニハ友愛ノ情ナシ仲間ニ友愛ノ情アルハ商業ノ外ナル私交ノ事ノミナリ是ヲ以テ金蘭ノ契ヲ結ビタル朋友ノ間ト雖モ商業ニ於テハ嚴密ノ規條及ヒ精緻ノ計算ヲナサザル可カラズ

英人ハ性度廣潤ニシテ貿易ヲ為スニ適當ナル資性ヲ賦與セラレシト他國ノ人民ニ卓越シ其正直、專業、心算、戒慎、等特ニ英人ノ秀タル所ニシ

テ就中貿易ノ際ニ方リテ大要ナル正直ト遠大ナル注意トハ殊ニ其著シキ所ナリ但其業ニ能ク耐フルトニ於テ蘭人能ク之ニ抗抵シタレハ蘭人ハ心算ト大度トニ於テハ英人ニ劣レルヲ以テ蘭人ノ通商ハ今已ニ衰ヘタリ而シテ英人ノ製造及ヒ貿易ニ長スル所以ヲ總括シテ云ヘバ間斷ナキ勉強ノ心ヲ具有スルヲ以テ自己ノ殷富ヲ圖ルハ勿論或ハ家族ノ為メニ多少ニ拘ラズ必ス生計ノ良法ヲ設ケント欲シ毫モ間暇ヲ悦バズシテ至劇ノ勞ヲ甘ンズレバナリ夫レ

英國支属ノ米人ハ間斷ナキ勉強ノ心ニ至テハ宗國ノ人民ニ同ジカラズト云ヘハ其正直戒慎ナルトハ之ニ彷彿タリ故ニ他ノ人民ト齊シク業ヲ始メシハ近來ノコナレハ初メ米國ヲ發見シテ之ニ殖民セシ著名ナル歐人ノ威權ヲ削奪シ其管轄中ニ在リテ羈絆セラルトヲ今已ニ免レタリ佛人日人西人葡人伊人等皆能ク多少ノ製造及ヒ貿易ヲ營ムト雖モ英國人民ノ如ク職業ニ專一ナル心ノ欠乏ナルハ論ヲ待タズシテ明カナリ

○商業上ノ言語及ヒ其措置

商業上ニ用フル所ノ必要ナル言語及ヒ商業ノ取扱ヒ方ヲ説明スルヲ左ノ如シ

商業組合フキルキ ○凡ソ公私ヲ論セス一種特別ノ稱號ヲ以テ一商業ヲナス者之ヲ商業組合ノ名稱ト云フ其名稱ハ商業ノ屬スル一人又ハ二人或ハ二人以上ノ名又或ハ其商業ニ適切ナル他ノ名稱等是ナリ而シテ其名稱ニ關係セル人々既ニ死去セシ後久シク之ヲ存シ或ハ其人死去セズト雖モ其名稱ニテ利益ヲ得ルヲ止メシ

ル後暫ク之ヲ存スルヲアリ譬ヘバ新クニ仲間ヲ結ブキ久シク世上ニ流布シタル商業組合ノ名稱ヲ存シテ世間ノ眷顧即チグロウド、ウキル、オスボシネ、スヲ支持セントシ或ハ格別ナル商業組合ハ屋號ヲ以テ假稱スルヲモアリ即チ何屋ハ商業繁昌ナリト云フガ如シ

會社ゴソニン ○凡ソ二名或ハ二名以上協力シテ一業ヲ營ムモノハ必ラズ社ヲ結ブナリ而シテ其會社中ノ人ヲ仲間ト稱ス會社ニ二様アリ公立私立是ナリ

下條ニ説ク所ノ會社ノ法ハ直チニ英國ノ會社ニ適用スベキモノナレ氏貿易繁盛ノ各地方ニ於テ成立スル會社ニモ亦大抵適用スベキ法ナリ  
私立會社ノ結構ハ仲間中ニテ定ル所ノ私ノ約束ニ由リ各分任ノ職務ヲ掌リ其營ム所ノ職業ニ於テ一定ノ株式ヲ持ツナリ此會社ハ其保持スベキ期限ヲ定メ其期限終ルノ際ニ至リ尚ホ其業ヲ連續スルヲ欲スレ氏仲間ノ者一致承諾セザル片ハ其會社ヲ解散シ其業務ヲ閉鎖ス

ル等ノ條件ハ總テ其會社創立ノ時ニ於テ定メ置ベキナリ  
會社ノ損益ハ其結社證書ニ從ヒ之ヲ分賦ス然レ氏社員中最少ノ利益ヲ受クルモノ只一人ヲ餘シ其他皆脱社スル片ハ其残りタル者獨力ニテ該社借財ノ全數ヲ償ハザルベカラズ故ニ脱社セント欲スルモノハ以後當社ノ社員タラザル旨ヲ仲間ニ報告スルヲ必要トス然ル片ハ此報告ノ後チ該社ニ借入タル負債ニ就テ責ヲ免ル、ナリ但シ各仲間ハ會社ノ貸主ニ對シテ該



社負債ノ全數ニ付負担ノ責アリト雖モ各ノ引請タル株式ノ多寡ニ應シテ擔任スベキナリ公立會社ハ前條説ク所ノ會社ト大キニ異ナリ其成立スルヤ夥多ノ仲間即チ株主ニ由ルモノニシテ其聚リタル金ノ總額ヲ以テ合本トナスニ由リ該社ヲ稱シテ合本會社ヂョイント、ストト謂フ會社ノ公立ナルハ何人ヲ論セズ該社ノ株式ヲ買フモノニ由テ成立シ而シテ此株式即チ仲間ノ權利ハ該社ノ承諾ヲ經ス何時ニテモ株主ノ隨意ニ之ヲ公賣スルヲ得ルヲ以テナリ

但シ會社ノ契約ニ由リ株式ヲ社中へ買収スルノ權ヲ有シテ之ヲ施行セント欲スルハ此限ニアラズ抑合本會社ノ株式ノ價格ハ常ニ賣買所ニテ立ツ所ノ價格ニシテ其價格ハ一種ノ比例ニ由リ持主ノ會社へ出金セシ全額ヨリ或ハ費ク或ハ賤シカルベシ而シテ合本會社ニテ社負ノ責任ハ或ハ有限或ハ無限タルベシ其有限ノ場合ニ於テ社員ハ該社負債ノ全額ヲ株式ニ比例シテ担当シ其無限ノ場合ニ於テ千八百七

年制定ノ條例ニテ社員ハ各自ノ引請タル株式

未濟金高若シ之アラバヲ担当スベキモノアリ或ハ該社鎖店ノ際ニ當テ助力出金スベク結社證書ニ於テ承諾シタレ一定ノ金額ヲ担任スベキモノアルナリ而シテ千八百六十二年千八百六十七年制定ノ改正會社條例ニ由レバ會社ハ平ノ社負ニ就テ責任ヲ有限ニシ頭取差配人ニ就テ一定ノ制限ニ隨ヒ責任無限ニシテ創立スルヲ得ベシ又本條例ヲ奉シテ創立シタル會社ハ其改正ノ條款ヲ加ヘテ再ヒ設立スルヲ得ベシ又千八百六十七年制定ノ條例ハ會社ノ

制限アル資本ノ高ヲ減少スル權カヲ附與シ且株式ヲ分割スルヲ持主ニ株券ヲ交付スルヲトニ就テ切要ナル條款ナリ又鐵道會社ノ如キ諸會社ニ於テハ其結構ニ就テ一種特別ノ條例ヲ以テ株主ノ責任ヲ限ルナリ又會社ニ由リ責任有限ノ名アツテ其實ハ責任無限ナルヲモアレバ是等ニ注意スルヲ尤緊要ナリ是レ事業着手ニ就テ毎株拂濟ノ金額ト入金請求ノ權アル金額トヲ比較シテ其拂濟金額ノ方少ナケレバナリ扱既ニ退社セシ社負アルニ其退社若シ鎖

店著手ノ日ヨリ一ヶ月前ニ在ルキハ此人ハ該社ニ就テ出金ノ責勿ルベシ又現在ノ社員若シ請求セラレタル出金ヲナス能ハザル旨ヲ裁判所へ請願スルニアラザレバ既ニ退社セシ社員ハ出金ノ責勿ルベシ凡ソ株主ハ株式ノ賣買讓渡ヲナス時後來ノ責ヲ免ル、為メ當然ノ手續ヲ經過セシト否トニ於テ確ト注意セザルベカラズ此件ノ詳説ハ千八百七十三年十一月二十九日發行ノ「イコノミスト」新聞ニ廢物ニシタル株式ヲ所有セル株主又ハ株式ハ賣買讓渡ヲナ

ス株主ハ何レモ會社ノ帳簿等ヲ自ラ點檢シテ其關係ノ落着シ取極メテ終ルマデハ決シテ等閑ニスベカラズト吾輩ハ云ハザルベカラズ又意外ハ責任アル會社ニテ株式ノ賣買讓渡ハ意外ハ手數アルモノハナレバ最モ綿密ハ注意ヲ要スルナリト書載シタリ凡ソ條例ニ遵ヒ會社ノ鎖店ヲ命スルニ英蘇愛ノ裁判所ノ命令書ハ合衆王國中何レノ地ニテモ通用スベシ而シテ英國又ハ愛國ニ於テハロルド、チャンセロル官名マスタル、オア、ロルス名官ト協議シテ鎖店ノ規則ヲ

制定スルノ權ヲ附與セラレ蘇國ニ於テハコー  
ルト、オフ、セシヨン我カ上等裁判所、其權ヲ附與  
セラレシナリ

合本ハ時宜ニヨリ株式ヲ以テセズシテ同價ノ  
資本ヲ以テスルヲアリ便チ原來各仲間資本ノ  
一分ヲ引請ケ之ヲ株券ノ類ニテ入金スル代リ  
ニ若干ノ貨幣ヲ出スナリ故ニ其株ヲ賣ラント  
スル仲間ハ若干ノ株式ヲ賣ラズミテ若干「ボ  
ド」ノ資本ヲ賣レリ但シ資本モ亦株式ト同ジク  
賣買所ノ價格甚ダ不同ナリ是レ會社ノ帳簿ヲ

通算シテ價ヲ立レバナリ

資本カピタル ○商人ノ資本ハ商業ニ關係スル貨幣  
ノ總額ニシテ乃チ品物ヲ買入レ僮僕ニ支給シ  
及ビ商業上百般ノ費用ニ供スルモノナリ商人  
ハ出金後暫時ニ代價ヲ請取ルヲ以テ最火ナル  
資本ニテモ逐次最大ナル商業ヲ營ムヲ得ベシ  
故ニ貨幣ノ轉換速カナレバ數様ノ措置ニ因テ  
得ル所ノ小利益モ忽チ積テ大ナルベシ譬ヘバ  
商人一歳十二度資本ヲ轉換スレバ其度毎ニ販  
ク所ノ物ニ就テ収金スルヲ以テ資本ノ高同ジ

ト雖モ一歳唯一度轉換スルヨリハ利益ヲ得ル  
 多シ是ニ於テ人々ヲシテ賒ノ工夫ヲナスニ至  
 ラシメタリ  
 商業上ノ信<sup>〇</sup>任<sup>〇</sup>トハ貸附ノ類ニシテ借主  
 ノ正直ナルヲ信用スルノ謂ナリ爰ニ人アリ  
 商人ヨリ一物ヲ買ント欲スレト之ニ易フベキ  
 貨幣ナシ因テ他日其價ヲ償ント證書又ハ言辭  
 ヲ以テ結約シ賒ニテ其物ヲ入手セルハ畢竟其  
 信任ヲ得ルモノニシテ賣主ハ買客ノ貸主タル  
 一明カナリ此場合ニ於テ賣主ハ賒貸ニ付テノ

酬償ヲ受ルヲ至當トス又現金同様ノ利益ニテ  
 賣與スル能ハズ何トナレバ賣主タルモノ直ニ  
 其代金ヲ得レバ其金更ニ利益ヲ生シ又他ノ資  
 本ト併セテ轉換活用スルヲ得ヘケレト賒貸ハ  
 否ラス買客賣主ノ利益ヲ得ヘキ機會ヲ奪フヲ  
 以テ其品物ニ付一段ノ増價ヲ償ハザルヲ得ズ  
 由テ其價ハ賒貸スル期限ノ長短ニ隨ヒ増減ア  
 ルベシ又賣主ノ賒ニテ品物ヲ買入ル、一ハ通  
 常ノ一ニシテ斯ル賣主ハ其賒買ニ就テ高價ヲ  
 償ハザルヲ得ズ故ニ又之ヲ他人ニ賒貸スル所

ハ再ビ其價ヲ増スベキハ勿論償還ノ期ニ至リ  
 或ハ買客償ハザル等ノ危害モ圖リ難ケレバ一  
 層ノ高價ヲ以テ貸與スルモ妨ケナシトス夫レ  
 商人漫然トシテ賒ニテ多分ノ品物ヲ買フ之ヲ  
 一〇ブルツレ一〇ジニト謂フ商人借リタル金ヲ  
 以テ品物ヲ買ヒ或ハ現金ニテ買ヒ難キ多品ヲ  
 他日其價ヲ償フベキ約束ニテ之ヲ買フ一アリ  
 此二法或ハ其一ヲ用キ或ハ其二法共ニ用フベ  
 シ大概商人ハ自己ノ所有金ヨリ過多ノ資本ヲ  
 商業ニ使用スルヲ益アリト思ヒ自己ノ所有セ

ル貨幣ニテ買ヒ得ベキヨリ多ノ品物ヲ買フベ  
 ハ又其品物ニ就テノ利益ヲ視テ之ヲ賣ルヲ得  
 ベシ是ヲ以テ資本ヲ借リ又ハ賒ニテ品物ヲ買  
 ヒ而シテ其借タル資本ノ利子ヲ償ヒ或ハ賒ニ  
 テ買タル品物ノ高價ヲ拂ヒ其殘金ヲ以テ自己  
 ノ利益トナスナリ然レモ若シ借リタル資本ヲ  
 返償シ又ハ賒ニテ買ヒタル品物ノ價ヲ償ハシ  
 テ要スル前ニ利益ヲ視テ賣捌キ得ベキヨリ  
 多分ノ品物ヲ目的ナク買入レバ其賒甚ダ多ク  
 即チ「<sup>一</sup>」ブルツレ一〇ジニニシテ斯クノ如ク救

度ナルルキハ勿論其結果ニ至テハ破産ノ外ナカ  
 ルベシ  
 今ヲ距ル一百年前ニデフオー氏ノ記載セシ對  
 國ノ商人ニ信任ト「フ」アルツレ「シ」トニ就  
 テノ詳説左ノ如シ爰ニ「フ」アルツレ「シ」ト  
 稱シテ適切ナル二事アリ商人ハ屢々破産スル  
 ハ畢竟此二事ニ原因スルナリ第一自己ハ資本  
 外ハ商業ヲ營ム「フ」第二過多ナル賒貸ヲナス「フ」  
 是ナリ総テ商人ハ能ク自己ハ資カハ強弱ヲ思  
 量セザルベカラズ資本金ト信任トハ正ニ商人

ハ基礎タリ如何トナレハ信任ハ貨幣ト同一ニ  
 商業ハ資本ナレバナリ多ク賒買ヲナス者ハ賒  
 貸ヲナス者ト均シク危害アリ其危害大抵ハ商  
 人賒ニテ品物ヲ買「フ」以テ其品物ヲ賣捌ヨリ  
 速ニ買「フ」キハ恐ラクハ償還ハ期至ル速ニシテ  
 其品物未ダ賣レザルニ因リ自己ハ金櫃ヲ傾ケ  
 テ之ヲ償ハザルヲ得ズ之ヲ償「フ」能ハザレバ  
 償還ハ期至ルハ後証書ハ義約ヲ延ベント「フ」請  
 フカ然ラザレバ貸主ハ勿論其從僕或ハ修業徒  
 弟ハ為メニ督促セラレ殊ニ恥辱ヲ受ルハ三十

ラズ自ラ人ノ信任薄クナリテ再々從前ノ商賈  
 又ハ其他ノ商人ト賣買スルモ不良ノ借者ヲ以  
 テ遇セラレベシ假令從前ノ如ク賒貸スル者ア  
 ルモ期限ヲ約スルト六個月ナレバ其償ハ八九  
 個月ハ比例ヲ以テ常價ノ内ニ算入セラレハ二  
 至ルベシ是レ其商人タルモハ自ラ其利益ヲ薄  
 少ニスルナリ是故ニ信任ヲ失フハ貨幣ヲ失フ  
 ト同一理ナリ  
 故ニ創業ノ商人ハ過多ノ賒買ヲナストテ戒慎  
 セザルベカラズ若シ一時ハ利益ニ迷ヒ償フト

能ハザル多量ノ品物ヲ買ヒ其ガ為メ負債ヲ生  
 出シテ人ニ輕蔑セラレ終ニ破産ニ至ニヨリハ  
 早晚利益ヲ視テ鬻賣方ノ機會ヲ誤ラザルヲ以  
 テ優レリトスベシ凡ソ大商其品物ヲ賣捌カシ  
 ト欲シ新店又ハ新規ノ商人ヲシテ多量ノ品物  
 ヲ買ハシメシ為メ最初ニハ大申ニ賒貸スルト  
 アリ畢竟新規商人ハ多ク陥ル所ニシテ其業未  
 ガ萌芽ニシテ萎零ニ至ルベキ緣蹄ナリ故ニ創  
 業者ハ賣口アル分量ハ外過分ノ品物ヲ買入ベ  
 カラズ又賒買シタル商人ハ償還ノ期至レハ其



品物ノ賣レルト賣レザルトニ拘ラズ還金ヲ要スルヲ以テ其品物賣レズシテ之ヲ償フヲ能ハザルハ其新規商人ハ乍チ零落スベシ總テ戒慎シテ買入スル所ノ商人ハ常ニ能ク償還スルヲ得ルモノナレバ新規商人ハ殊ニ買入ヲ戒慎セザルベカラズ商人ニシテ償フベキ貨幣ノ貯ヘアルモノハ仮令品物ノ賣レ残リアルモ素ヨリ恐ルハ足ラザルナリ故ニ商人ハ倉庫ハ常ニ充備セズシテ自己ノ品物ヲ要スルキ及ビ主顧ノ要求スルキ等ハ機會ニ當テ充備スルヲ可

ハ不但英國ハ如キ手廣キ通商ヲナス國ニ於テハ甲乙互ニ貸借セズシテ商業ヲ營ムベキトハ決シテ成シ難キトナリ然レモ予カ前ニ商人過多ハ賒貸ヲナシテ破産スルト過多ハ賒買ヲナシテ破産スルト同一揆ナリト云ヘルモ當ニ理ナキハミナラズ其危害實ニ相仍リテ共ニ大ナルヲ以テ新規商人ハ過多ハ賒貸ト賒買トニ於テ皆以テ自ラ慎マザルベカラズ  
 注文ヲルル ○注文トハ何ソヤ甲商ヨリ乙商ニ或ル品物ヲ供受セニテ望ムトナリ而シテ其注

文ニ文書ヲ用フルキハ其文意簡單ニシテ虚飾  
ナク其旨趣明晰ニシテ貫徹スルヲ主トナシ更  
ニ冗語ヲ記スベカラズ

帳場<sup>ゴ</sup>ハ<sup>ウ</sup>ス<sup>チ</sup> ○帳場トハ商業上ノ文書ノ交通  
及ヒ簿記其他ノ事務ヲ扱フ場所ナリ大概各般  
ノ事務ハ各般ノ帳簿ニ記入スルヲ要スレヒ  
簿記法ハ皆同一ナリ而シテ簿記法ハ單記法複  
記法ノ二様タルベシ其單記法ハ商人ヲシテ總  
テノ營業ニ就テ時々ノ損益ヲ定ムル用ヲ達セ  
シムルマデノヲナリ複記法ハ商人ヲシテ一科

ノ商業ニ就テ其損益ヲ定ムルノ用ヲ達セム  
ルモノニシテ譬へハ雜貨商ヲシテ以前ノ差引  
勘定ヲ立シムルノ後現業上茶ニ就テ其損益如  
何ヲ辯明スルヲ得セシムル等ノ類是ナリ凡  
ソ簿記ハ注意ノ嚴明ト綿密トヲ要ス總テ帳簿  
ハ決シテ塗抹スベカラズ又何様ナル誤失ヲナ  
スレ其所以ヲ明白ニナシ置造ニテ夫が為メ一  
葉片紙モ之ヲ破棄スルヲ禁ズ其故ハ商人ノ帳  
簿ニ於ケルハ明瞭ニシテ偽リテキ明鏡ノ如ク  
ニシテ且正直ノ確證タルマキモノナレバナリ



跡ハ破産ニシテ借方ヨリ貸方ノ多キハ其差ハ即チ純資本ナリ ○損益計簿  
 〇損益計簿ハ第二ノ「バ」ランスシートニ示レタ  
 ル純資本ヲ時々仲間ノ引出スヘキ金ト共ニ貸  
 方ヘ記載シ又第一ノ「バ」ランスシートニ示レタ  
 ル純資本ノ金額一百ニ付五銖ノ利子ヲ加ヘテ  
 借方ヘ記載シ其貸借ノ差ハ即チ時々ノ損益ヲ  
 示スモノナリ ○「バ」ランスシートニ示レタ  
 一トネル、エツコーントハ以前ノ計簿ニ於テ仲  
 間ノ資本ノ金額一百ニ付五銖ノ利子ヲ加ヘテ

貸方ヘ記入シ又仲間一年間ノ所得ヲ借方ヘ記  
 入ス尚ホ利益ノ分ヲ借方ヘ損耗ノ分ヲ貸方ヘ  
 記入シ其差ハ即チ計算ノ時ニ方リテ仲間ノ純  
 資本ヲ示スモノタリ此時ニ方リテ各仲間ノ資  
 本ハ「バ」ランスシートニ登記シ其純資本ニ就テ  
 貸借ハ「バ」ランスシートノ數字ト符合セザルベ  
 カラズ故ニ計算控帳ハ總テ數字ヲ誤ラザルヲ  
 要ス  
 「イ」ンボイス送帖ノ一種 ○「イ」ンボイスハ品物ノ勘定  
 書ニシテ其送達ノ月日及ヒ之ヲ送達シテ正ニ

賣與スル、<sup>1</sup>ヲ記シ別ニ送致スルモノナリ  
 ビル、<sup>2</sup>オフ、<sup>3</sup>レ、<sup>4</sup>シ、<sup>5</sup>ン、<sup>6</sup>ノ領收狀一種 ○<sup>7</sup>ビ、<sup>8</sup>ル、<sup>9</sup>オフ、<sup>10</sup>レ、<sup>11</sup>シ、<sup>12</sup>ン  
 トハ貨物ヲ回漕セル船長其回漕ヲ依頼セル主  
 顧ノ貨物ヲ領收スル所ノ領收狀ニシテ  
 其船ニ積入レタル貨物ヲ名宛ノ地へ安全ニ送  
 達スバキ旨ヲ約束シ且ツ天災、火難、或ハ海上意  
 外ノ冠害、<sup>13</sup>イ、<sup>14</sup>キ、<sup>15</sup>シ、<sup>16</sup>グ、<sup>17</sup>ス、ニ罹リタル非常ノ損害ハ此  
 限ニ非ザル旨ヲ記入スベキモノナリ  
<sup>18</sup>マ、<sup>19</sup>ニ、<sup>20</sup>ユ、<sup>21</sup>フ、<sup>22</sup>エ、<sup>23</sup>ス、<sup>24</sup>ト、<sup>25</sup>ノ照牌トハ船號及ヒ積載セル所  
 ノ貨物并ニ旅客ノ負名等ヲ具サニ登録シタル

證書ニシテ荷積セル場所ニ於テ船長之ニ自記  
 調印シタルモノナリ  
 海關稅<sup>26</sup>ト<sup>27</sup>ユ、<sup>28</sup>ス、<sup>29</sup>製造稅<sup>30</sup>ト<sup>31</sup>エ、<sup>32</sup>キ、<sup>33</sup>シ ○凡ソ内國ニ輸入ス  
 ル貨物ニ賦課スル所ノ稅之ヲ海關稅ト謂ヒ又  
 内國製造ノ貨物ニ課スル所ノ稅之ヲ製造稅ト  
 謂フ此兩稅ハ歲入中ノ基本タリ而シテ其諸稅  
 ヲ賦課徵收スルハ各掛ノモノアリテ之ヲ分掌  
 シ一局ニ徵收スルナリ  
 タ<sup>34</sup>リ、<sup>35</sup>フ、<sup>36</sup>ト云ヘル語ハ貨物ニ由リ其差等アリテ  
 海關稅及ヒ製造稅ノ稅表ニ用フルモノナリ

倒行パトシク破産インシルウ ○凡ソ時勢ニ由  
 リテ負債ヲ全ク償却シ難キ者ハ倒行人ニ等シ  
 キ破産人ナリ但シ大概倒行人ト云フハ破産人  
 ナリト新聞紙ニテ公告セラレタル者ニ用フル  
 語ナリ千八百五十四年ニ於テロード、ブローハ  
 スナル者ノ企テハ英國ノ倒行律ト蘇國ノ倒行  
 律トヲ同一ニスルヲニシテ乃チ英蘇兩國ノ商  
 律ヲ同一ニセント欲スルノ意ニ基ツキシナリ  
 抑蘇國ノ商會ハ其法律ノ主義ヲ尤トシテ許諾  
 シタレド其法ヲ適用スルニ當リテ各種ノ理由

ニ著意セシニ彼事業ノ國民統計上ニ莫大ノ費  
 用ヲ顯スベキノミニシテ英國倒行律ノ組織ハ  
 蘇國ノ制度ニ適合セズ且ツ障碍アリト思量ヒ  
 リ又此時蘇國商會ニテ當時蘇國ニ行ハル、所  
 ノ法律粗漏ニシテ且席上一時ノ考ニテハ其法  
 律善良ナルニ似タレド倒行人ノ家産ヲ處分ス  
 ルニ方リ其條款ノ明瞭ナラザルヨリ實際功用  
 ナキトヲモ發明セリ右倒行律ノ論憤激風動シ  
 倫敦ヨリ蘇國僻陬ノ地ニ波及セシ後其爭論ニ  
 就テ第一ノ結果ハ即チ千八百五十六年制定シ

タル蘇國ノ改正倒行條例ニシテ此改正條例ハ  
大抵前條例ノ條款ヲ存シテ但倒行ニ就キアツ  
コーンタント精算人ト云ヲ命スル條款ヲ實行  
スルヲ得セシメシノミナリ其「アツコーンタ  
ント」ノ職任タルハ例行ニ就テ「ツラスチ」保管人ト云ア  
ガ如ヨリ出ス所ノ年報書ヲ檢閲スルヲ担任セ  
ルモノニシテ其年報書ニハ取上ケタル所有物  
并ニ取上グベキ所有物ノ金額既濟分配金高訴  
訟其他ノ入費及ヒ諸所有物并ニ「アツコーンタ  
ント」ノ記録ヲ保存シテ關係アル者ニ點視セシ

ムベキ諸物品ノ所在場所等ヲ委曲揭示シタル  
モノナリ其年報書ヲ檢査スルノ外「ツラスチ」  
ヲ初メ代辯人倒行人ノ行狀ヲ探知シテ若シ不  
行狀ノ者アルキハ之ヲ裁判所へ報告スルカ又  
ハ直ニ其不行狀ナル者ヲ譴責シ又ハ職ヲ免シ  
或ハ刑ニ處スル權力アルロードボゲイト  
へ報告スル等ノ處分ヲナスハ何レモ「アツコー  
ンタント」ノ職分タリ第二ノ結果ハ千八百六十  
九年英國倒行律ノ制定ニテ英國ノ法ヲ蘇國ノ  
法ト一樣ニシタルヲナリ爾後英國ニテハ従前

蘇國ニ行レシト同様貸主等ハ貸主又ハ貸主タ  
 ラザルモノヲ撰ヒ銘々自己ノツラステイヲ定  
 ムルナリ而シテ兩國ノ條例中ニハ鎖店ノ時ニ  
 當テ負債償却ニ就キ通常ノ約定ニ異リタリ相  
 對示談ヲナスベキ條款ヲ明載セリ但シ英國ニ  
 於テハ貸主ノ過半及ヒ貸與金高五分ノ四ニ相  
 當スル貸主ハ倒行律例ノ順序ヲ踏マズシテ相  
 對示談ヲ遂クベキトセリ又蘇國ニ於テハ倒  
 行人ヨリ取上ゲタル品物ヲ貸主タルモノ、檢  
 査終ルマデハ貸主中ノ過半ナレバ勿論一人タ

リ氏相對示談ヲ承諾セザルヲ許セリ其檢査  
 已ニ終ルノ後ニ至リ申出シ并ニ抵當物ヲ引請  
 クル為メニ開キタル會議ニ於テハ貸主ノ過半  
 ト貸與金高五分ノ四ニ相當セル貸主トノ承諾  
 アレバ小數ノ貸主ハ辞スルヲ得ザルナリ斯テ英  
 國ニ於テハ檢査掛及ヒ倒行「コンプト」ローレ  
 精算人ト云タルモノ代理人ノ職ヲ擔任シ蘇國  
 於テハ「アツ」エーション「ト」其職ヲ相當ス又英  
 國ニ於テ條例ヲ實行スル為メ時々規則ヲ制定  
 スルヲ得ルハ「ロード」チャンネル及ヒ一等裁



判官ニシテ蘇國ニ於テ其規則ヲ制定スルヲ得ルハ「コールト」オフセシヨシナリ而シテ英國ト蘇國トノ條例中異ナル所ノモノハ「ツラスチー」ノ代訟人ヲ使用スルヲ許サ、ルヲナリ但シ「ツラスチー」タルモノ素代訟人タラバ豫ジメ其手數料ヲ約定スベキナリ扱又千八百五十六年ニ制定シタル蘇國ノ條例中ニ就テ著シルシキ改良タルハ「ツラスチー」上任ノ事ノ爭論ヲ地方長官ノ審判ニテ甘結セシムルヲナリ又千八百五十六年ニ制定シタル蘇國條例ノ改正ハ千八百五

十七年ニアリテ此改正ハ條款へ注解ヲ添付シ專ラ思疑ノ勞ヲ除カシメシナリ又第二ノ改正條例ヲ制定セシハ千八百六十年ニアリテ此改正ハ總テ倒行人ノ所有物ヲ英國又ハ愛國ニ分配スベキ時ニ當テハ其所有物取押へノ日ヨリ滿三個月ヲ經ザレバ其取押ヲ取消シ得ベキ權力ヲ蘇國裁判所へ附與セシナリ

改正增補 商業編卷之上 畢

# 前田氏藏梓目錄

圖解 理學大意

全一冊

改正增補 百科全書

商業編

貿易論，部既刻  
貨幣論銀行論，部續出

全三冊

版權免許 明治十年五月九日

譯述出版人

前田利器

東京市谷加賀町三丁目拾壹番地

定價 拾圓

發賣

東京本町三丁目二拾番地

瑞穂屋卯三郎

東京芝三馬町

和泉屋市兵衛

書肆

東京小石川大門町

鴈金屋清吉

